

履修単位様式

科目名	保健体育	英語科目名	Physical Education	
開講年度・学期	平成 27 年度・前期	対象学科・専攻・学年	3 年 全学科	
授業形態	実技	必修 or 選択	必修	
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)	
担当教員	三原 大介	居室 (もしくは所属)	講義棟 2 階研究室	
電話	0285-20-2184	E-mail	mihara@oyama-ct.ac.jp	
授業の到達目標	授業到達目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準	
	1. ソフトテニスの基本的技術及びルール・審判法を身につけ、正しい動きができること。	⑥		
	2. 卓球の基本的技術及びルール・審判法を身につけ、ゲームができること。	⑥		
3. 水泳の各泳法を身に付け、長い距離を泳ぐことができること。	⑥			
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1. ルールを理解し、基本技術であるサービス・ラリー・スマッシュ・フットワークができる。(5 段階評価) 2. ルールを理解し、基本技術であるサービス・カット・ストローク・スマッシュ・フットワークの動きができる。(5 段階評価) 3. 水泳のクロール・平泳ぎ・背泳ぎの 3 泳法を各 25m 以上泳ぐことができる。				
評価方法				
1. サービス・ラリー・ボレー・スマッシュ・フットワークのテストを行い、対戦成績を勘案し 5 段階評価する。 2. サービス・ラリー・スマッシュ・フットワークのテストを行い、対戦成績を勘案し 5 段階評価する。 3. 水泳のクロール・平泳ぎ・背泳ぎの 3 泳法について 5 段階評価する。 *授業態度、基本的技術、チーム成績を総合的に勘案し、A、B、C、D、E の 5 段階で評価する。 *基本的に出席を重視し、欠課数が 1/3 を超える者は評価の対象にしない。				
授業内容				
ソフトテニス ・ラケットの握り方・スイングと構え・打球の打ち方・ストローク・ラリー・フットワークの基本・・・1 週 ・サービス・ラリー・ボレー・スマッシュ練習、・・・1 週 ・ダブルスゲーム、審判法・・・1 週 ・シングルスゲーム・・・1 週 ・審判法、ゲーム・・・2 週 ・スキルテスト・・・1 週 *雨天など天候不順の場合は、室内競技を実施する。				
卓球 ・ラケットの握り方・サービス・フットワークの基本・・・1 週 ・サービス・ラリー・スマッシュ練習、・・・1 週 ・ダブルスゲーム、審判法・・・2 週 ・シングルスゲーム・・・1 週 ・スキルテスト・・・1 週				
水泳 ・注意事項の確認、平泳ぎ、クロール・・・1 週・平泳ぎ、クロール、背泳のスキルテスト・・・1 週				
キーワード	バドミントン、テニス、水泳、コミュニケーション			
教科書	特になし			
参考書	特になし			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	保健体育			
現学年の関連科目	保健体育			
次年度以降の関連科目	保健体育			
連絡事項				
学校指定の体操着、体育館シューズを着用すること。それ以外は認めない。用具は学校で用意する。自分のグローブを持参しても良い。体育着忘れは減点かつ実技参加は認めない。遅刻は減点、遅刻 3 回は、授業 1 回の欠席にする。水泳は事前の授業の中で説明する。夏期水泳の時には水着、水泳帽、バスタオル、ゴーグルなどを用意すること。各クラスの週番は、必ず授業前の用具の準備、連絡事項の伝達を行うこと。				
シラバス作成年月日	平成 27 年 2 月 18 日			

